



<学校の様子（学校全体での取組など）をご紹介します>

### ○運営委員会 ユニセフ募金 2月7日(火)～9日(木)

各学年だより2月号でお知らせした募金活動を予定どおり実施しました。

現在、ウクライナ、ロシアでの武力紛争によって、多くの子ども達の命が失われています。また、その影響によって世界の子ども達の栄養不足が深刻化しているといったニュースも耳にします。そこで、運営委員会では、「同じくらいの子どもの危機を支援するため」を目的に「ユニセフ募金」を行いました。

3日間の朝の募金活動でしたが、たくさんの方が募金に協力してくださいました。ご家庭による後押しもあったと拝察いたします。ありがとうございました。

募金総額52,740円でした。全額ユニセフに寄付します。

### ○お別れ集会 2月21日(火)、22日(水)

6年生と在校生が、縦割りで楽しい時間を過ごす機会として、お別れ集会を実施しました。5年生の集会委員が中心となって企画運営を行いました。グループ活動でのクイズラリーや、体育館でのゲーム大会では、6年生が優しく下級生をリードし、その雰囲気のもと、みんなで楽しみ、大いに盛り上がりました。また、1年生が6年生に、感謝の気持ちをこめて、色紙で作ったお花のメッセージカードを渡しました。6年生への感謝の気持ちや卒業を祝う気持ちを伝えるとともに、異学年交流を通して、笑顔があふれ、仲間を大切に思う心が育まれるよい時間となりました。

### ○卒業式と入学式に向けたお花の無償提供

例年、湘南花卉園緑地様から、卒業式と入学式の時期にあわせて、花を無償で提供していただいています。

現在、本校校舎前のプランターは、パンジーやビオラ、ノースポールなど、色鮮やかな花々が生き生きと咲いています。

子どもたちの門出を美しく咲き誇る花々とともにお祝いできることに、心から感謝申し上げます。

<お礼>

### ○授業参観・懇談会について

今年度最後の授業参観・懇談会に足を運んでくださりありがとうございました。教室で担任が通常の授業の様子や、クラス発表会、学年発表会など、色々な授業形態で授業を実施しました。進級したての4月の授業風景と比べ、授業に向かう姿勢を含め、子どもたちのぐんと成長した姿を見ていただけたことと思います。お忙しい中、ありがとうございました。

<お知らせ>

### ○離任式について

教職員の異動等に伴う「離任式」は、市内一斉に3月24日(金)修了式の日に行います。(6年生には、連絡メールでお知らせします。)なお、校長・教頭の異動がある場合は、新年度4月7日(金)に「離任式」を行います。よろしくご理解をお願いします。

### ○新型コロナウイルス感染症への対応(マスクの着用)について

国では、3月13日からのマスク着用について方針が示されていますが、本市立学校については、今のところ変更はありません。今後、新たな方針が示されましたらお知らせいたします。

なお、卒業式でのマスクの取扱については、別途通知をしていますので、そちらでご確認ください。

### ○給食費の引き落としについて 3月31日(金)

今年度最後になる給食費銀行引き落とし日は31日(金)となっています。事前に銀行の残

高などをご確認ください。また、市教育委員会 学校給食課からお子さまを通して文書（緑色の封筒）が届く場合があります。内容をご確認いただき、ご対応ください。未納とならないようお願いいたします。

・・・・・・・・ここからは、学校づくりアンケート調査の結果となります・・・・・・・・

## 2022年度 学校づくりアンケート調査のまとめ

よりよい学校づくりをめざして、12月及び2月に学校づくりアンケートを実施しました。このアンケートは、学校運営や、教育活動のふりかえり及び改善の参考にするとともに、学校、地域、保護者の皆様との連携協力による開かれた学校づくりの推進に活用することを目的としています。

今年度の集計結果をまとめましたので、お知らせします。

対象：児童……………3年生と5年生の全児童

保護者……………3年生と5年生の全保護者

(オンライン調査:回答率3年生85%、5年生94%)

地域代表として…学校評議員・PTA代表のみなさま

保護者アンケートにつきましては、児童と同じ学年の保護者に実施し、児童との相関関係を含めて分析しています。

評価項目は、昨年度とほぼ同じ内容ですが、新たに、保護者には「(5) 学校は、いじめの早期発見や再発防止に努めている。」を、児童には「(9) 学校の約束や時間を守れています。」を追加するとともに、若干の文言修正を加えています。

評価基準については、「よくあてはまる◎」「だいたいあてはまる○」「あまりあてはまらない△」「まったくあてはまらない×」の4段階としています。例外として、児童質問紙に「(3) こまったときに、相談できる友だちや先生がいます。」「(11) 勉強でわからないところは、先生や友だちに聞いています。」には5段階目の回答「困ったことがない」、「わからないところがない」を設定しています。なお、この回答の値は、◎○の合計値に含めることとします。

結果については、よくあてはまる◎とだいたいあてはまる○の割合を数値で掲載しています。

A. 3年生・5年生の保護者	3年◎・○	5年◎・○
(1) 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	84.6%	91.6%
(2) 学校は、子どものことについての相談に応じている。	87.1%	91.6%
(3) 学校は、楽しく分かりやすい授業をめざしている。	87.1%	95.0%
(4) 学校は、児童の安全や防犯について取り組んでいる。	84.6%	96.7%
(5) 学校は、いじめの早期発見や再発防止に努めている。	73.0%	88.1%
(6) 子どもは、学校が楽しいと言っている。	92.3%	86.7%
(7) 子どもは、給食の時間を楽しみにしている。	94.8%	95.0%
(8) 子どもは、学校のように話をしてくれる。	92.3%	95.0%
(9) あなたは、子どもの交友関係を知っている。	94.8%	88.3%
(10) あなたは、子どもからの配付物に目を通してしている。	94.9%	86.7%
(11) あなたは、学校行事やPTA活動に参加するようにしている。	82.0%	90.0%

保護者のアンケートから、(1)～(4)の項目では、両学年ともに80%以上と、本校の教育方針を概ねご理解いただいております。学校を信頼して下さっていることが今年度もわかりました。

しかしながら、3年生では昨年度と比較すると、いずれも13%の減少となっています。学校

では、家庭と情報を共有して共通理解を図ることや、子どもたちや保護者の方々の相談に応じることをととても大切なこととして捉えています。何か気になることがありましたら、遠慮なくお知らせください。

(5)の項目は、いじめ防止の観点から今年度新たに設定しました。5年生は88%ですが、3年生では、73%と全項目の中で一番低い数値となっています。いじめを許さない、見過ごさないために、いじめにつながるような雰囲気や様子はないか、子ども一人一人に目をとめ、早期発見や再発防止に努めてまいります。学校では、年3回の学校生活アンケートを実施し、心配事があった場合は、一つずつ解決に向けた働きかけをしています。また、タブレットを利用して、市教育委員会相談フォームで相談もできるようになっています。学級担任だけでなく、学年や児童支援担当、スクールカウンセラーなどと連携し、ご家庭と相談しながら対応をしていきますので、ご心配なことがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。

(6)～(8)は、保護者の方からご覧になった子どもたちの様子です。(7)給食の時間についての5年生の回答で2%の減少が見られた以外は、数値が昨年度を上回りました。新型コロナウイルス感染症対策による制限が緩和され、コミュニケーションを伴う学習や、学級・学年及び全校で取り組む活動ができるようになってきたためかと考えます。

(9)子どもの交友関係については、3年生で14%、5年生で4%数値が増加しました。昨年度に比べて子どもたちの活動が増え、様々な出来事についておうちで話すようになったため、子どもたちの様子が保護者に見えやすくなったのではないかと考えます。一つ、気になるのは、目に見えない交友関係です。オンラインゲーム上でのコミュニケーションなどが進み、面識のない人とのつながりが増えていると耳にします。思わぬトラブルに発展しないように、ご注意いただければと思います。

(10)学校からの配付物の確認については、5年生で5%減少しています。児童の回答「(14)学校からの手紙やテストなどのプリントを、家の人に見せています。」では、14%増の93.6%となっています。目を通していない家庭が増えていることが気にかかります。配付物が多くて見切れないといった理由もあるかと考え、可能な限り、保護者宛の配付物が一度に何通も渡らないように気をつけて配付したいと思います。

(11)学校行事やPTA活動への参加については、3年生で4%減、5年生で3%増と若干の増減が見られました。学校では、保護者のみなさまに、子どもたちの姿や成長を知っていただく機会を大切にしたいと考え行事等を計画しています。また、PTAでは、「親子・先生・地域をつなぎ、みんなで楽しむPTA」をスローガンに、子どもたちと保護者のふれあいや、保護者と教職員の交流、学校の環境整備・行事サポートなどを行い、子どもたちの健やかな成長を支えてくれました。今年度は、再開した活動も含めてコロナ禍仕様にする必要もあったため、ご苦勞も多かったと思います。子どもたちのために、また学校のために、精力的に活動くださり、ありがとうございました。今年度も、多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。来年度も、学校行事やPTA活動に、ぜひご参加をお願いいたします。

B. 児童3年（44名）5年（63名）	3年◎・○	5年◎・○
①先生や友だち、学校へ来た人にあいさつをしています。	88.6%	96.9%
②1・2年生や、こまっている子に、親切にしています。 (自分より下の学年の子や、こまっている子に、親切にしています。)	86.3%	95.2%
③こまったときに、話を聞いてくれる友だちや先生がいます。 (こまったときに、相談できる友だちや先生がいます。)	90.9%	90.5%
④学校目標を知っています。	97.8%	95.3%
⑤休み時間は、楽しいです。	93.2%	96.9%
⑥給食の時間は、楽しみです。	90.9%	95.2%
⑦友達と協力して、様々な活動をしています。	90.9%	96.9%
⑧係や当番の仕事を進んでやっています。 (委員会活動に進んで取り組んでいます。)	97.8%	98.4%
⑨学校のやくそくや時間を守れています。	95.5%	100.0%
⑩学校の勉強は わかります。	97.7%	96.9%
⑪勉強でわからないところは、先生や友だちに聞いています	84.0%	90.4%
⑫学校生活(学習や係、当番(委員会活動)、友達との遊びなど) の中で、よいところをほめられたことがあります。	86.3%	93.7%
⑬上の学年の人たちに、やさしくしてもらったり、助けてもらったりしたことがあります。 (学校生活の中で、6年生と協力して活動しています。)	68.2%	87.3%
⑭家で、学校のように話をしたり、聞いてもらったりしています。	95.5%	93.6%
⑮学校からの手紙やテストなどのプリントを、家の人に見せています。	93.2%	93.7%

コロナ禍3年目となり、学校教育活動においても行動制限がゆるやかになったことから、コミュニケーションを伴う授業形態や、学級活動、行事などが再開できるようになりました。これにより、「⑧係や当番の仕事を進んでやっています。(委員会活動に進んで取り組んでいます。）」、「⑬上の学年の人たちに、やさしくしてもらったり、助けてもらったりしたことがあります。(学校生活の中で、6年生と協力して活動しています。）」など、実際に活動を経験・体験したことで、自身ができたかどうかを判断することができる項目の数値が両学年ともに伸びました。

⑬について、5年生は6年生と協力して活動ができたと回答している数値が約28%増となっていました。これは、日常の委員会活動はもちろんのこと、運動会を学校全体で実施できたことにより、6年生と一緒に協力して係活動を行えたことも大きかったのではないかと考えています。3年生は、上の学年と交流して活動する機会が以前より増えたため、数値は上がっているものの、68.2%とコロナ以前の数値には届かない状況です。

「②1・2年生や、こまっている子に、親切にしています。」について、3年生は9%減でした。下の学年と接する機会が少なかった影響が出ていると考えられます。今後、他学年と交流する機会をできるだけ作っていきたいと思います。

いずれにせよ、活動が増えたことで、おうちに帰ってから、子どもたちは、自身が頑張ったことや、活動中に起きた楽しい・嬉しいことから、自分の悩みやクラスでの困りごとなど、様々な話をおうちの人に話していたのではないのでしょうか。「⑭家で、学校のように話をしたり、聞いてもらったりしています。」について、両学年ともに10%以上の増となっていました。

今年度から、新たに「⑨学校のやくそくや時間を守れています。」を加えました。これは、学校教育目標「けじめのある子ども」で、約束や時間を守る児童の育成を掲げていることによるものです。喜ばしいことに、ほとんどの児童ができていると回答していました。学校の約束につい

ては、誰もが気持ちよく学校生活を過ごすことができるようにと、学年・学級で機会を捉えて指導を積み重ねているところです。3年生では95%、5年生は100%と、とても意識を高く持って過ごしていることがわかり、大変立派だと感じました。きちんと取り組む、しっかりと取り組むといった姿勢は、「⑮学校からの手紙やテストなどのプリントを、家の人に見せています。」に通じるものがあるのではないかと感じています。

「③こまったときに、話を聞いてくれる友だちや先生がいます。」については、「困ったことがない」を含めて、両学年ともに9割強「いる」と回答しています。しかし、約1割が相談することを迷う、相談する人がいないと回答していることが気になりました。相談してみようと思えるような雰囲気づくりや声かけを引き続き行っていきます。

学習面では、「⑩学校の勉強は わかります。」5年生について、15%増となりました。「⑪勉強でわからないところは、先生や友だちに聞いています」にある通り、分からないところは周りに聞きながら自ら解決を図ろうと努めるとともに、友だちと教え合うことができています。このことから、9割は課題解決をその都度してきていると言え、⑩の回答割合増に結びついていると考えられます。今後は、応用力をつけるなど、自信をもって「分かる」と言えるように子どもたちの学びを支援していきます。3年生は、⑩は5%増で大変高い数値となっていることから、学習内容についてしっかり理解できていることがわかりました。引き続き、「わかる・できる」授業を行い、学習意欲の継続を図っていきます。また、⑪については微増で、人に聞かなくても学習理解ができている状況を反映した結果だとは思いますが、聞き合う・教え合うことは課題を解決するための力となることから、授業中に聞き合う・教え合う時間をもつなどして、人に聞く（協働・協力）機会を設定していきます。

「⑫学校生活（学習や係、当番（委員会活動）、友達との遊びなど）の中で、よいところをほめられたことがあります。」について、5年生については、約19%増となりました。学級・学年での活動に加えて、高学年になり学校全体に関わる活動場面が多くなりました。委員会活動や運動会の係活動では、5年生が一生懸命に取り組む姿がありました。与えられた役割をよく頑張ったことで、他者から認められることが増えたと考えられます。3年生については、86.5%と高い数値ではあるものの約9%減となりました。学校生活の中で、どの子ども自分は認められていると思えるように、教員が子どものよいところや頑張りをタイムリーにほめることや、学級において友だち同士で認め合えるような雰囲気づくりに努めていきます。

①あいさつをしている④学校教育目標を知っている⑤休み時間は楽しい⑥給食の時間は楽しみ⑦友だちと協力して活動については、昨年度と比べて若干の数値の増減はあるものの、いずれも約9割以上の児童が◎と回答、約1割弱が△（×は殆どなし）と回答しました。子どもたちが楽しく学校生活を送るために、引き続き、子どもたちの様子を把握・注視しながら、機を捉えた声かけや働きかけを行っていきたいと思います。

教職員のアンケートからは、学校教育目標の実現に向けて、体験的な学習や課題解決的な学習を取り入れるとともに、保護者や地域の方のご協力もいただきながら、教育課程を概ね計画に沿って進めることができたこととらえていることがわかりました。

I C T機器の活用については、児童が自身の端末を使って文章作成をしたり、調べ物をしたりする姿が授業中の風景として定着しつつあります。I C T機器は学習道具の一つとして、授業のねらいに迫るために活用するという視点で進めていきたいと考えます。

平成29年の学習指導要領の改訂にあたり、学校行事の精選について示されているところですが、コロナ禍により、当初の計画通りに進められないことがありました。来年度は、学校教育目標に照らしつつ、行事の趣旨を生かした上で精選したいと考えます。特に異学年交流などを実施し、人にやさしく接することや、協力する気持ちの醸成、かかわりを楽しむ心を育て、めざす子ども像にせまりたいと思います。

C. 学校関係者（学校評議員・PTA 役員代表 5名分）	◎	○
(1) 学校は、教育目標や方針、行事等の情報をわかりやすく伝えている。	60%	40%
(2) 学校は、児童の安全や防犯について取り組んでいる。	60%	40%
(3) 学校は、地域の特色や教育力を学習や行事に生かしている。	60%	40%
(4) 学校全体の雰囲気がよく、子ども達は生き生きしている。	80%	20%
(5) 子ども達は、挨拶ができ、礼儀正しい。	60%	40%
(6) 子ども達は、やさしく親切だと感じる。	40%	60%
(7) 子ども達は学習態度がよく、まじめに取り組んでいる。	80%	20%
(8) 子ども達は、楽しく学校行事に参加している。	100%	
(9) 教職員たちは、子ども達をよく理解してくれている。	40%	60%
(10) 家庭や地域でも、子どもの安全には協力して対応している。	40%	40%

学校関係者のアンケートでは、(10)以外のすべての項目で、「よくあてはまる◎」「だいたいあてはまる○」の回答をいただきました。本校の教育活動について、ご理解及びご支持をいただいていることをありがたく思います。また、今年度は、学校評議員の皆様にご直接子どもたちの様子を参観いただきました。そのなかで、運動会や音楽会では、生き生きと子どもたちが輝き、また、日常の授業では、どの学年も落ち着いて学習に取り組んでいるとお声をいただきました。今後とも、学校行事と日常の授業のバランスをとりつつ、メリハリのある教育活動を実施することで、心豊かにたくましく生きる俣野っ子を育てていくよう尽力してまいりたいと思います。

項目(10)では、「あまりあてはまらない△」がありました。家庭や地域の方々には、子どもたちの安全にさらにご協力いただけるよう勘案していきたいと思っております。

#### D. 自由記述・学校関係者評価委員会（学校評議員会）のご意見

- ・本年度は、運動会と音楽会を参観することができました。音楽会は司会や曲の紹介もしっかりしていて、体育館に大きく広がっての演奏や歌唱は難しかったでしょうが、大変上手で素晴らしいかったです。
- ・運動会、音楽会、いずれも一人一人の子どもたちが、生き生きと伸び伸びと活動に取り組む姿に、胸にジーンとくるものがあり、感動しました。
- ・通学距離が長かったり、少し寂しい場所や交通量の多い場所などを通らないといけない子もいるのは心配ではありますが、地域の方々や先生が見守ってくださっているのはとても心強いです。いつもありがとうございます。
- ・子どもたちへ注がれる温かい先生方のまなざしを感じられます。
- ・児童の数が少ない分、先生方の目が子ども一人一人に向き、指導が行き届いているように見え、安心して学校に通わせられるように感じます。
- ・コロナ禍の中、教職員が工夫・考慮され、指導している様子が表れていたように思いました。
- ・コロナ禍の教育活動、様々なご苦勞、工夫がおありだったことと拝察いたします。運動会・音楽会、授業で、児童・先生方の取組を拝見させていただきました。どの活動も児童はとても落ち着いていて、学習に取り組んでいました。音楽会では、高学年の司会は工夫が見られ、きっと、どのようにしていこうかと、児童同士の話し合いがもたれ、課題解決に向けての自主的な学習がなされたかと思っております。児童の行動・姿は、指導者である先生方の指導の賜と思っております。これからも「チーム俣野」として、協働で取り組んでいただきたいと思います。
- ・アットホームで、先生方にも相談しやすい雰囲気がとてもありがたいです。
- ・コロナ禍も3年目となると、色々工夫して、行事ができるようになりよかったですと思っております。先生方は、ご苦勞されたことでしょうか。ありがとうございました。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学校訪問の機会が少なく、子どもたちの様子も運動会、音楽会のほんの一部に限られての参観となり、残念に思っております。

- ・新型コロナウイルス感染症も心配ですが、予防に引き続き努めながら、年度後半は、新1年生の円滑な就学に向けて、交流をもたせていただくとよいかと思えます。1年間どうもありがとうございました。
- ・地域では、おはようボランティア以外に子どもたちに接することもあまりなく、顔が覚えられなくてさびしい限りです。一日も早くマスク着用が解禁され、以前のような子どもたちの笑顔に出会えることを願うばかりです。
- ・この素晴らしい児童、先生方の姿を学校教育目標やめざす子ども像と絡めて発信できると、「学校は、教育目標や方針、行事等の情報をわかりやすく伝えている」がいきってくるのではないのでしょうか。
- ・畑などの農地や自然が多い特色が学習や行事の中で生かされていると感じる反面、タブレットが支給されているのに、現状はあまり生かされていないかなという気もします。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応が5月から変更になることは不安です。

以上、学校づくりアンケートでみなさまからいただいたご意見から、2022年度の学校運営をふりかえりました。成果と課題を受け止め、今後のよりよい学校づくりの参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

### ＜学校教育目標＞ 心豊かにたくましく生きる俣野っ子を育む

#### ＜めざす子ども像＞

- ・ 元気よく遊べる子ども
- ・ 友だちを大切にする子ども
- ・ 生活にけじめのある子ども
- ・ 学年に応じた学力のある子ども  
(学ぶ力のある子ども)
- ・ 「なぜ」を問い続ける子ども (問いを発する子ども)

～太字は重点目標～

～えがお あいさつ けじめ まなびあい 花いっぱい俣野小～

(この結果は、学校ホームページにも公開します。)